

<目次>

1. システム概要

2. 各機能説明

処理メニュー

運転原価データ登録

費目原価データ登録

車番別原価集計表

費目別原価集計表

車両マスタ登録

費目マスタ登録

コントロールマスタ設定

データ出力

データ取込

データ削除

<目次>

3. 補足説明

コンボボックス操作方法

日付カレンダー操作方法

移動ボタン操作方法

ファイル保存ダイアログ操作方法

ファイル取込ダイアログ操作方法

印刷プレビュー操作方法

共通：画面データ削除操作方法

共通：画面データ行複写操作方法

4. 取込ファイルフォーマット説明

5. 「セキュリティーに関する通知」の対処

アクセス製品版

ランタイム版

注) “「セキュリティーに関する通知」の対処”に関しては初期設定時に 1 回のみになります。

1. システム概要

1 - 1. 概要

車両に関わる固定費及び変動費の直接原価と車両以外の間接費原価を集計

1 - 2. 原価計算式

1 - 2 - 1. 運行固定費（直接費）

A)減価償却費＝車両価格＋付属備品等費用－売却予定額）÷償却月数

B)自動車取得税＝自動車取得税÷償却月数

C)自動車重量税＝自動車重量税÷車検有効月数

D)自賠責保険＝自賠責保険料÷自賠責支払月数

A),B),C),D)各々の値に集計月数を乗じて、運行固定費を算出する

1 - 2 - 2. 運行変動費（直接費）

A)燃料費＝燃料単価÷燃費

B)オイル費＝(オイル単価×1回当たりのオイル量＋オイル交換1回分の工賃)÷オイルの交換走行距離

C)尿素水費＝((尿素水単価×1回当たりの尿素水量＋尿素水補給1回分工賃)÷尿素水を補給する走行距離)+(尿素水フィルター等の交換工賃÷尿素水フィルター等の交換走行距離)

D)タイヤ費＝(タイヤ1本当たり費用×タイヤの必要本数＋タイヤ交換1回分の工賃)÷タイヤ交換する平均走行距離

E)修理費＝(一般修理費用＋車検整備費用÷車検有効月数×12)÷一般修理費用対応走行距離

A),B),C),D)E)各々の値に集計月数単位の走行距離を乗じて、運行変動費を算出する

1 - 2 - 3. 間接費

A)運賃額按分計算：対象間接按分額＝対象間接原価額×(車両別運賃額÷全車両運賃累計額)

B)稼働時間按分計算：対象間接按分額＝対象間接原価額×(車両別稼働時間÷全車両稼働累計時間)

費目マスタの按分条件によりA)又はB)により間接費を算出する

2. 各機能説明(処理メニュー)

項番	項目名	機能説明	注意
1	運転原価データ登録	車番別に稼働時間、運賃、運転経費を日単位で入力します。	消費税抜きの金額
2	費目原価データ登録	経費伝票などから費目別に原価経費を入力します。	消費税抜きの金額
3	車番別原価集計表	年月範囲での車番別に原価額集計を行い、帳票出力、画面照会を行います。	
4	費目別原価集計表	年月範囲での費目別に原価額集計を行い、帳票出力、画面照会を行います。	
5	車両マスタ登録	車番別に原価計算に使用する、単価、金額、時間当りキロ数、本数などの原単位を登録します。	
6	費目マスタ登録	費目単位に原価計算条件を登録します。	
7	コントロールマスタ設定	期首日、直接費原価、間接費原価の項番6で設定した費目コードの条件、データ出力先フォルダの設定を行います。(期末日自動計算)	原価データ登録後の費目コード条件の修正は集計表前後で金額差異が生じる要因となります。項番1,2の稼働前に設定願います。
8	データ出力	運転原価、費目原価、車両マスタ、費目マスタの各データをCSV形式又はExcel形式としてファイル出力します。	
9	データ取込	CSV形式又はExcel形式として出力したファイルを運転原価、費目原価、車両マスタ、費目マスタに取込ます。	取込フォーマット注意 (別紙参照：データ取込機能説明)
10	データ削除	運転原価、費目原価、車両マスタ、費目マスタを各条件により削除します。	削除前にエクスプローラーでファイルコピーして、別ファイルとしてバックアップして下さい。(処理終了が前提となります)

注) ボタンのショートカットキーは「Alt」キー + ボタンのアルファベット文字

2. 各機能説明(運転原価データ登録)

項番	項目名	機能説明	注意
1	車両番号 (絞込)	車両番号範囲で入力内容を絞込で表示します。 「絞込(S)」ボタンクリックで入力内容を絞込 「解除(U)」ボタンクリックで入力内容を絞込解除	
2	日付	データ登録日付 (年月日) を入力します。日付はデフォルト値となりますので、次回入力時にも表示状態になるので、別日付になる場合は必ず入力して下さい、次回入力同日付の場合は「Esc」キーを押下して下さい。 項目右側の小さいボックス枠はカレンダー入力になります。	データ登録日付が原価データ計上日になります。 (カレンダー入力操作の詳細は3. 補足説明)
3	履歴一覧(F)	運転原価データの日単位の履歴を表示して、対象データを選択して、遡り修正を行います。 開始日、終了日は履歴を絞込為の範囲指定になります。 「絞込(S)」ボタンクリックで入力内容を絞込 「解除(U)」ボタンクリックで入力内容を絞込解除 対象行の「選択(P)」ボタンクリックで、対象日付の原価データを表示します。	
4	前日分複写(T)	直近過日に作成した運転原価データを今回分データに追加します。 <例> 直近過日 今回分 11月24日分データ⇒11月25日分データに追加	対象は指定した日付から直近の過去データが対象となります。
5	車両番号	車両番号を数字で入力します。 該当する車両マスタがある場合は、上段に車両マスタで登録したプレート名が表示されます。 該当外はエラーメッセージが表示され、再入力になります。	
6	開始時刻	直接数字3～4桁で入力するか、プルダウンより該当する時刻を選択して下さい。	時刻入力操作の詳細は3. 補足説明
7	終了時刻	直接数字3～4桁で入力するか、プルダウンより該当する時刻を選択して下さい。	時刻入力操作の詳細は3. 補足説明
8	稼働時間	[終了時刻]－[開始時刻]で稼働時間を自動計算します、手入力での修正も可能です。	

2. 各機能説明(運転原価データ登録)

項番	項目名	機能説明	注意
9	開始メーター	数字で入力します。	
10	終了メーター	数字で入力します。	
11	乗務Km	[終了メーター]－「開始メーター」で乗務キロメーターを自動計算します、手入力での修正も可能です。	
12	実車Km	数字で入力します。	
13	運賃	数字で入力します。	
14	通行料金（税抜き）	数字で入力します。	
15	その他経費（税抜き）	数字で入力します。	
15	摘要	文字を入力します。	最大 5 0 文字（全角、半角同じ）
16	閉じる（C）	画面を閉じて前画面に戻ります。	

注）ボタンのショートカットキーは「Alt」キー＋ボタンのアルファベット文字

2. 各機能説明(費目原価データ登録)

項番	項目名	機能説明	注意
1	計上日（検索用）：開始	カレンダー又は手入力して日付を入力して下さい。 項目右側の小さいボックス枠はカレンダー入力になります。	3. 補足説明を参照＜日付カレンダー操作方法＞
2	計上日（検索用）：終了	カレンダー又は手入力して日付を入力して下さい。 項目右側の小さいボックス枠はカレンダー入力になります。	3. 補足説明を参照＜日付カレンダー操作方法＞
3	費目（検索用）	コンボボックスから費目を選択して下さい。	
4	曖昧摘要（検索用）	摘要名を入力文字列で対象のものを全て検索します。 ＜例＞ 月 6月、7月の摘要は対象となります。	
5	絞込(S)	クリックすると項番1～項番4の条件でデータを絞り込んで表示します	計上日（開始～終了の範囲） 計上日（開始のみ＜＝計上日の範囲） 計上日（終了のみ＞＝計上日の範囲） 費目（指定有り：対象費目のデータ） 費目（指定無：全費目のデータ） 曖昧摘要（入力文字列有り：対象文字列全て） 曖昧摘要（入力文字列無：全て） ※入力条件はすべてAnd条件で絞込(フィルター)となります。
6	解除(U)	クリックすると項番1～項番4の条件を全て解除して、先頭データからの表示になります。	項番5で条件一致が無い時も同左となります。
7	計上日	カレンダー又は手入力して日付を入力して下さい。 項目右側の小さいボックス枠はカレンダー入力になります。	3. 補足説明を参照＜日付カレンダー操作方法＞
8	費目コード	コンボボックスから費目を選択して下さい。	

2. 各機能説明(費目原価データ登録)

項番	項目名	機能説明	注意
9	費目額（税抜き）	数字で入力します。	入力値は最大12桁の-符号を含む数字で入力
10	摘要	文字を入力します。	最大 5 0 文字（全角、半角同じ）
11	閉じる（C）	画面を閉じて前画面に戻ります。	

注1) ボタンのショートカットキーは「Alt」キー + ボタンのアルファベット文字

注2) 先頭 前へ 次へ 最終 新規 のボタンは補足説明を参照

2. 各機能説明(車番別原価集計表)

項番	項目名	機能説明	注意
1	開始年	西暦 4 桁をを入力して下さい。 <例> 2021	
2	終了月	月を入力して下さい。(1～12の範囲)	
3	終了年	西暦 4 桁をを入力して下さい。 <例> 2021	
4	終了月	月を入力して下さい。(1～12の範囲)	
5	集計開始(S)	開始年月～終了年月の範囲で運転原価データを車番別に集計します。	開始年月～終了年月はコントロールマス設定の期首日～期末日の範囲で集計されます。(年間)
6	印刷(P)	印刷プレビュー画面が表示されます。 プレビュー画面の手順に従って操作して下さい(3. 補足説明を参照)	
7	ファイル出力(O)	ファイル操作ダイアログ画面が表示されます。 ダイアログ画面の手順に従って操作して下さい(3. 補足説明を参照)	
8	内訳(S)	車両費、運行費、間接費の内訳が表示されます。	
9	閉じる (C)	画面を閉じて前画面に戻ります。	

注1) ボタンのショートカットキーは「Alt」キー + ボタンのアルファベット文字

2. 各機能説明(費目別原価集計表)

項番	項目名	機能説明	注意
1	開始年	<例> 2021	
2	終了月	月を入力して下さい。(1～12の範囲)	
3	終了年	<例> 2021	
4	終了月	月を入力して下さい。(1～12の範囲)	
5	集計開始(S)	開始年月～終了年月の範囲で費目原価データを車番別に集計します。	開始年月～終了年月はコントロールマス設定の期首日～期末日の範囲で集計されます。(年間)
6	印刷(P)	印刷プレビュー画面が表示されます。 プレビュー画面の手順に従って操作して下さい(3. 補足説明を参照)	
7	ファイル出力(O)	ファイル操作ダイアログ画面が表示されます。 ダイアログ画面の手順に従って操作して下さい(3. 補足説明を参照)	
8	閉じる(C)	画面を閉じて前画面に戻ります。	

注1) ボタンのショートカットキーは「Alt」キー + ボタンのアルファベット文字

2. 各機能説明(車両マスタ登録)

項番	項目名	機能説明	注意
1	車両番号（検索用）：開始	車両番号を数字で入力して下さい。	
2	車両番号（検索用）：終了	車両番号を数字で入力して下さい。	
3	No.プレート（曖昧）	No.プレートを入力文字列で対象のものを全て検索します。 <例> 水戸55 水戸55あ 水戸55あ1111	最大10文字（全角、半角同じ）
4	トン数	トン数を数字で入力して下さい。	
5	絞込(S)	クリックすると項番1～項番4の条件でデータを絞り込んで表示します	車両番号（開始～終了の範囲） 車両番号（開始のみ<=車両番号の範囲） 車両番号（終了のみ>=車両番号の範囲） No.プレート（曖昧）（入力文字列有り：対象文字列全て） No.プレート（曖昧）（入力文字列無：全て） トン数（指定有り：対象費目のデータ） トン数（指定無：全費目のデータ） ※入力条件はすべてAnd条件で絞込(フィルター)となります。
6	車両番号	車両番号を数字で入力して下さい。	
7	No.プレート	No.プレートを入力して下さい <例> 水戸55あ1111	
8	トン数	トン数を数字で入力して下さい。	

2. 各機能説明(車両マスタ登録)

項番	項目名	機能説明	注意
9	購入年月	年(4桁) /月 (2桁) の形式で入力して下さい。 車両を購入した時期 (西暦: ○○○○/○○) <例> 2021/10	
10	車両価格	数字で入力します。 リースの場合、全期間の総支払額を入力	
11	付属品価格	数字で入力します。 ドラレコ、デジタコ、ETC等の設備費用	
12	売却予定額	数字で入力します。 原則「0」。将来の売却見込額も可	
13	売却月数	数字で入力します。 例) 5年→5年×12ヵ月 = 60ヵ月	
14	自動車取得税	数字で入力します。 不明の場合、車両取得費に3%を乗じて入力	注) 3%は自家用自動車取得税率となります。
15	自動車税	数字で入力します。 毎年1回送付されてくる納付書を踏まえ入力	
16	自動車重量税	数字で入力します。 毎年1回送付されてくる納付書を踏まえ入力	
17	自賠責保険料	数字で入力します。 自賠責保険料の支払額	

2. 各機能説明(車両マスタ登録)

項番	項目名	機能説明	注意
18	支払月数	数字で入力します。 自賠責保険料の加入月数を入力	
19	燃料 (km/ℓ)	数字で入力します。 車両別の平均燃費で、過去1年の平均値	小数点以下一位
20	燃料単価	数字で入力します。 1 ℓ 当りの燃料 (軽油、ガソリン、CNG) 単価 (円：税抜の平均)	小数点以下一位
21	オイル単価	数字で入力します。 オイルの 1 リットル当たりの工賃込み単価 (円：税抜の平均)	小数点以下一位
22	1 回当オイル必要量 (ℓ)	数字で入力します。 オイル交換に必要なオイル量	小数点以下一位
23	オイル単価交換距離 (Km)	数字で入力します。 オイルを交換する目安となる平均走行距離	
24	尿素水単価	数字で入力します。 尿素水の 1 リットル当たりの単価	
25	1 回当尿素水量 (ℓ)	数字で入力します。 尿素水補給に必要な尿素水量	
26	尿素水補給走行距離 (k m)	数字で入力します。 尿素水を補給する目安となる平均走行距離	

2. 各機能説明(車両マスタ登録)

項番	項目名	機能説明	注意
27	尿素水 1 回当補給工賃	数字で入力します。 尿素水を補給するための 1 回当りの工賃	
28	尿素水フィルタ交換距離 (k m)	数字で入力します。 尿素水フィルター等を交換する目安となる走行距離	
29	尿素水フィルタ交換工賃	数字で入力します。 尿素水フィルター、交換工賃	
30	タイヤ1本単価	数字で入力します。 1 本当たりの平均費用	
31	タイヤ必要本数	数字で入力します。 必要なタイヤの本数	
32	タイヤ交換距離 (k m)	数字で入力します。 タイヤ交換する目安となる走行距離	
33	タイヤ交換工賃	数字で入力します。 タイヤ交換に必要な 1 回当りの工賃	
34	車両整備費	数字で入力します。 車検のための平均的な整備費用 (見込)	
35	車検有効期間	数字で入力します。 車検の有効期間 (月数)	

2. 各機能説明(車両マスタ登録)

項番	項目名	機能説明	注意
36	車両費実績額	数字で入力します。 車検整備費以外の一般修理費用（１年間の修理費）	
37	車両費用対走行距離（k m）	数字で入力します。 修理費を要する走行距離（１年間の走行距離）	
38	走行１k m当り単価（表示のみ）	燃料費、オイル費、尿素水素費、タイヤ費、修理費の走行１k m 当りの単価を計算します。	小数点以下二位以下は切捨て 計算式は１－２．原価計算式を参照
39	閉じる（C）	画面を閉じて前画面に戻ります。	

注1) ボタンのショートカットキーは「Alt」キー＋ボタンのアルファベット文字

注2) 先頭 前へ 次へ 最終 新規 のボタンは補足説明を参照

注 3) 入力項目にマウスのポインタを付けると説明が表示されます。

車両費

購入年月

2021/05

車両価格

1,500,000

付属品価格

0

売却予定額

0

償却月数

24

リースの場合、全期間の総支払額を入力

2. 各機能説明(費目マスタ登録)

項番	項目名	機能説明	注意
1	コード	数字又は文字列の半角2桁で入力します <例> 01 A1 71	
2	費目区分	コンボボックスより選択します。	費目別原価集計で使用 0.収益：営業収益 1.費用：営業費用 2.外収益：営業外収益 3.外費用：営業外費用 注) 収益の場合、按分区分は対象外
3	計上区分	コンボボックスより選択します。	間接費原価を明細積上げ又は一括按分で計上するかの区分 0.一括 費目原価を明細として積上げる 1.明細 費目原価を一括として按分する
4	按分区分	コンボボックスより選択します。	間接費原価を運賃又は稼働時間で按分するのかの区分 対象外の場合は直接費原価となり、按分対象外となる 0.運賃 1.稼働時間 99.対象外
5	費目名	文字を入力します。	最大20文字（全角、半角同じ）
6	閉じる（C）	画面を閉じて前画面に戻ります。	

注1) ボタンのショートカットキーは「Alt」キー + ボタンのアルファベット文字

注2) 先頭 前へ 次へ 最終 新規 のボタンは補足説明を参照

2. 各機能説明(コントロールマスタ設定)

項番	項目名	機能説明	注意
1	期首日	カレンダー又は手入力して日付を入力して下さい。 原価集計範囲の開始日	3. 補足説明を参照 <日付カレンダー操作方法>
2	期末日	期首日から年度末を自動計算します。	
3	費目コード1	車番別原価集計の間接費目 コンボボックスより選択します。	
4	費目コード2	車番別原価集計の間接費目 コンボボックスより選択します。	
5	運賃	費目別原価集計の直接費目 コンボボックスより選択します。	
6	減価償却費	費目別原価集計の直接費目 コンボボックスより選択します。	
7	自賠責保険料	費目別原価集計の直接費目 コンボボックスより選択します。	
8	自動車取得税	費目別原価集計の直接費目 コンボボックスより選択します。	
9	自動車税	費目別原価集計の直接費目 コンボボックスより選択します。	

2. 各機能説明(コントロールマスタ設定)

項番	項目名	機能説明	注意
10	自動車重量税	費目別原価集計の直接費目 コンボボックスより選択します。	
11	燃料費	費目別原価集計の直接費目 コンボボックスより選択します。	
12	オイル費	費目別原価集計の直接費目 コンボボックスより選択します。	
13	タイヤ費	費目別原価集計の直接費目 コンボボックスより選択します。	
14	修理費	費目別原価集計の直接費目 コンボボックスより選択します。	
15	通行料金	費目別原価集計の直接費目 コンボボックスより選択します。	
16	その他経費	費目別原価集計の直接費目 コンボボックスより選択します。	
17	フォルダ選択	CSVファイルやエクセルファイルの出力先、取込先のフォルダ名	
18	閉じる (C)	画面を閉じて前画面に戻ります。	

2. 各機能説明(データ出力)

項番	項目名	機能説明	注意
1	入力日範囲（開始）	カレンダー又は手入力して日付を入力して下さい。	3. 補足説明を参照＜日付カレンダー操作方法＞
2	入力日範囲（終了）	カレンダー又は手入力して日付を入力して下さい。	3. 補足説明を参照＜日付カレンダー操作方法＞
3	車番範囲（開始）	車両番号を入力下さい。 対象車両マスタのNo.プレートが表示されます。	
4	車番範囲（終了）	車両番号を入力下さい。 対象車両マスタのNo.プレートが表示されます。	
5	費目範囲（開始）	コンボボックスから費目を選択して下さい。	
6	費目範囲（終了）	コンボボックスから費目を選択して下さい。	
7	運転原価データ出力(U)	項番1～項番4の条件で運転原価データをファイル出力します。 ファイル操作ダイアログ画面が表示されます。 ダイアログ画面の手順に従って操作して下さい（3. 補足説明を参照）	
8	費目原価データ出力(K)	項番1～項番2、項番5～項番6の条件で費目原価データをファイル出力します。 ファイル操作ダイアログ画面が表示されます。 ダイアログ画面の手順に従って操作して下さい（3. 補足説明を参照）	
9	車両マスタ出力(S)	項番3～項番4の条件で車両マスタをファイル出力します。 ファイル操作ダイアログ画面が表示されます。 ダイアログ画面の手順に従って操作して下さい（3. 補足説明を参照）	

2. 各機能説明(データ出力)

10	費目マスタ出力(H)	項番5～項番6の条件で費目マスタをファイル出力します。 ファイル操作ダイアログ画面が表示されます。 ダイアログ画面の手順に従って操作して下さい（3. 補足説明を 参照）	
11	閉じる（C）	画面を閉じて前画面に戻ります。	

注1) ボタンのショートカットキーは「Alt」キー + ボタンのアルファベット文字

2. 各機能説明(データ取込)

項番	項目名	機能説明	注意
1	運転原価データ出力(U)	運転原価データ取込フォーマットのCSV又はxlsx,xls形式で取込 ます。	3. 補足説明を参照 <取込フォーマット説明>
2	費目原価データ出力(K)	費目原価データ取込フォーマットのCSV又はxlsx,xls形式で取込 ます。	3. 補足説明を参照 <取込フォーマット説明>
3	車両マスタ出力(S)	車両マスタ取込フォーマットのCSV又はxlsx,xls形式で取込 ます。	3. 補足説明を参照 <取込フォーマット説明> 3. 補足説明を参照 < 取込フォーマット説明>
4	費目マスタ出力(H)	費目マスタ取込フォーマットのCSV又はxlsx,xls形式で取込 ます。	3. 補足説明を参照 <取込フォーマット説明>
5	閉じる (C)	画面を閉じて前画面に戻ります。	

注1) ボタンのショートカットキーは「Alt」キー + ボタンのアルファベット文字

注2) 取込フォーマットのデータ型が合わないエラーになり、取込めません。(4. 取込ファイルフォーマット説明)

2. 各機能説明(データ削除)

項番	項目名	機能説明	注意
1	入力日範囲（開始）	カレンダー又は手入力して日付を入力して下さい。	3. 補足説明を参照＜日付カレンダー操作方法＞
2	入力日範囲（終了）	カレンダー又は手入力して日付を入力して下さい。	3. 補足説明を参照＜日付カレンダー操作方法＞
3	車両番号	車両番号を入力下さい。 対象車両マスタのNo.プレートが表示されます。	
4	費目選択	車両番号を入力下さい。 対象車両マスタのNo.プレートが表示されます。	
5	運転原価データ削除	項番1～項番3の条件で運転原価データを削除します。	
6	費目原価データ削除	項番1～項番2、項番4の条件で費目原価データを削除します。	
7	車両マスタ削除	項番3の条件で車両マスタと同じ車番の運転原価データを削除します。	
8	費目マスタ削除	項番4の条件で費目マスタと同じ費目コードの費目原価データを削除します。	
9	全データ削除	項番5～項番8のデータを無条件に削除します。	

2. 各機能説明(データ削除)

10	閉じる (C)	画面を閉じて前画面に戻ります。	
----	---------	-----------------	--

注1) ボタンのショートカットキーは「Alt」キー + ボタンのアルファベット文字
注2) 削除するまえに、当該Accessファイル（トラック運送業原価管理）をファイルコピーしてバックアップして下さい。

3. 補足説明

<コンボボックス操作方法>

コンボボックスのスクロールボタンをクリック
するとコード、名称が一覧表示されます

01	運賃収入
05	その他収入
20	燃料油脂費
22	修繕費
24	減価償却費
26	自賠責保険料
27	任意保険料
28	租税公課(自動車)
29	道路・フェリー代金
30	運転者人件費
35	一般管理費
40	金融収入
50	金融費用

項目を選択します

選択した項目の
名称が表示されます。

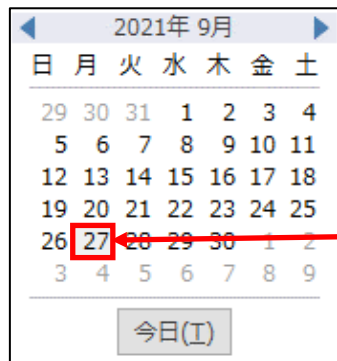
費目コード 27 ▼ 任意保険料

3. 補足説明

<日付カレンダー操作方法>



日付項目をクリックすると右側に小さなボックスが表示されますので、それを



任意の日をクリックすると日付がセットされます

日付手入力

数字キーと/キーの組合せで入力します。

<例：コンピュータ西暦年が2021年>

20/9/27と入力→2020/09/27とセット

3. 補足説明

＜移動ボタン操作方法＞

費目原価データ登録

費目原価データ入力

先頭前へ次へ最終新規

計上日費目曖昧摘要絞込(S)解除(U)

1	計上日	2021/09/27	費目コード	02	その他収入	費目額(税抜き)	10,000
摘要							
2	計上日	2021/09/27	費目コード	10	運転者人件費	費目額(税抜き)	800,000
摘要							
3	計上日	2021/09/28	費目コード	30	金融収入	費目額(税抜き)	1,580,000
摘要							

閉じる(Q)

レコード: 1 / 46 フィルター処理なし 検索

移動ボタンは以下に示すボタンをクリックすると
任意のデータへ移動します。
画面右上のボタンも同じ機能です。

先頭

最後

前へ

新規

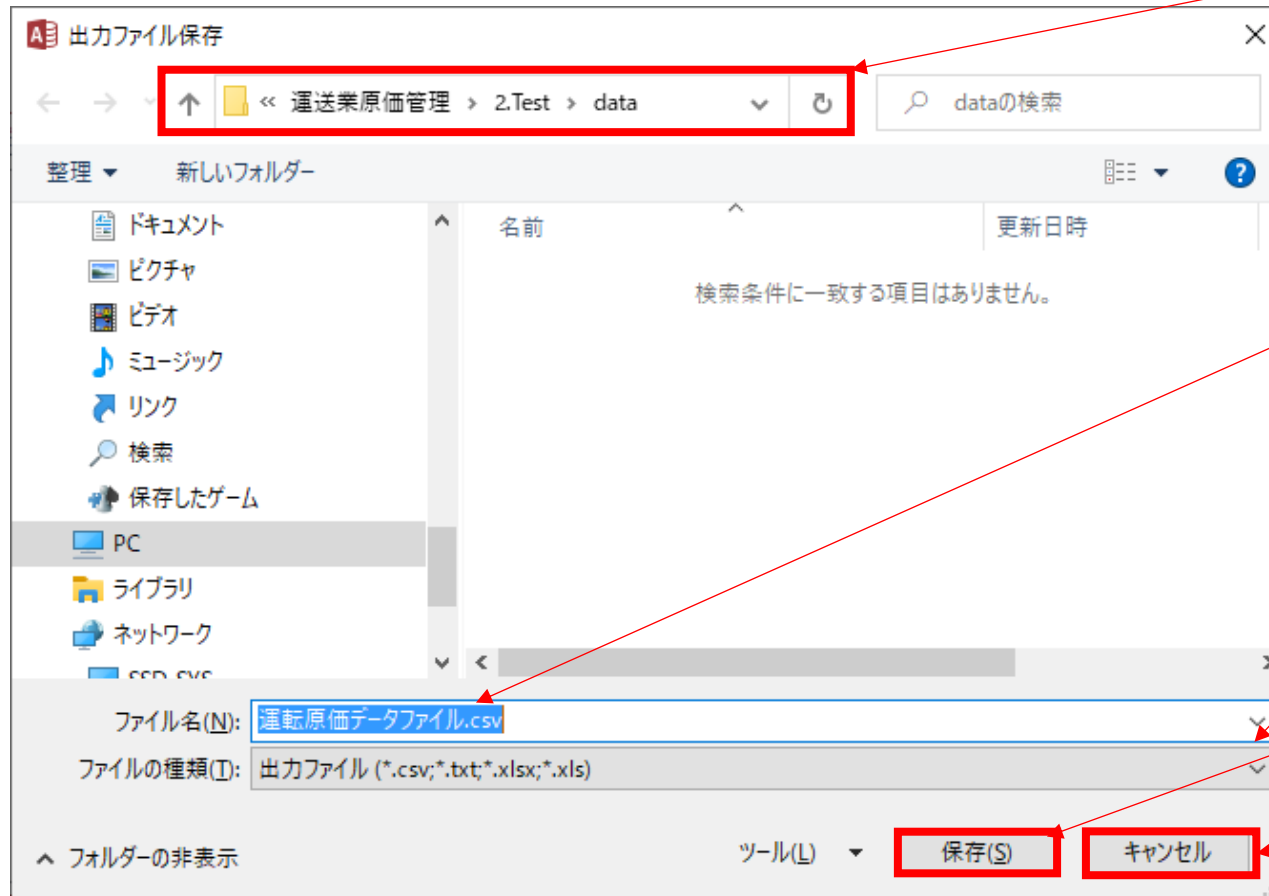
次へ

文字列検索 (1文字以上で該当項目へ移動)

レコード: 2 / 2 フィルターなし 検索

3. 補足説明

<ファイル保存ダイアログ操作方法>



トラック運送業原価管理.accdeの配置されたフォルダかコントロールマスタ設定で指定したフォルダを指します。
左側↑をクリックすると上位フォルダへ移動します。

デフォルトファイル名や拡張子を変更できます。

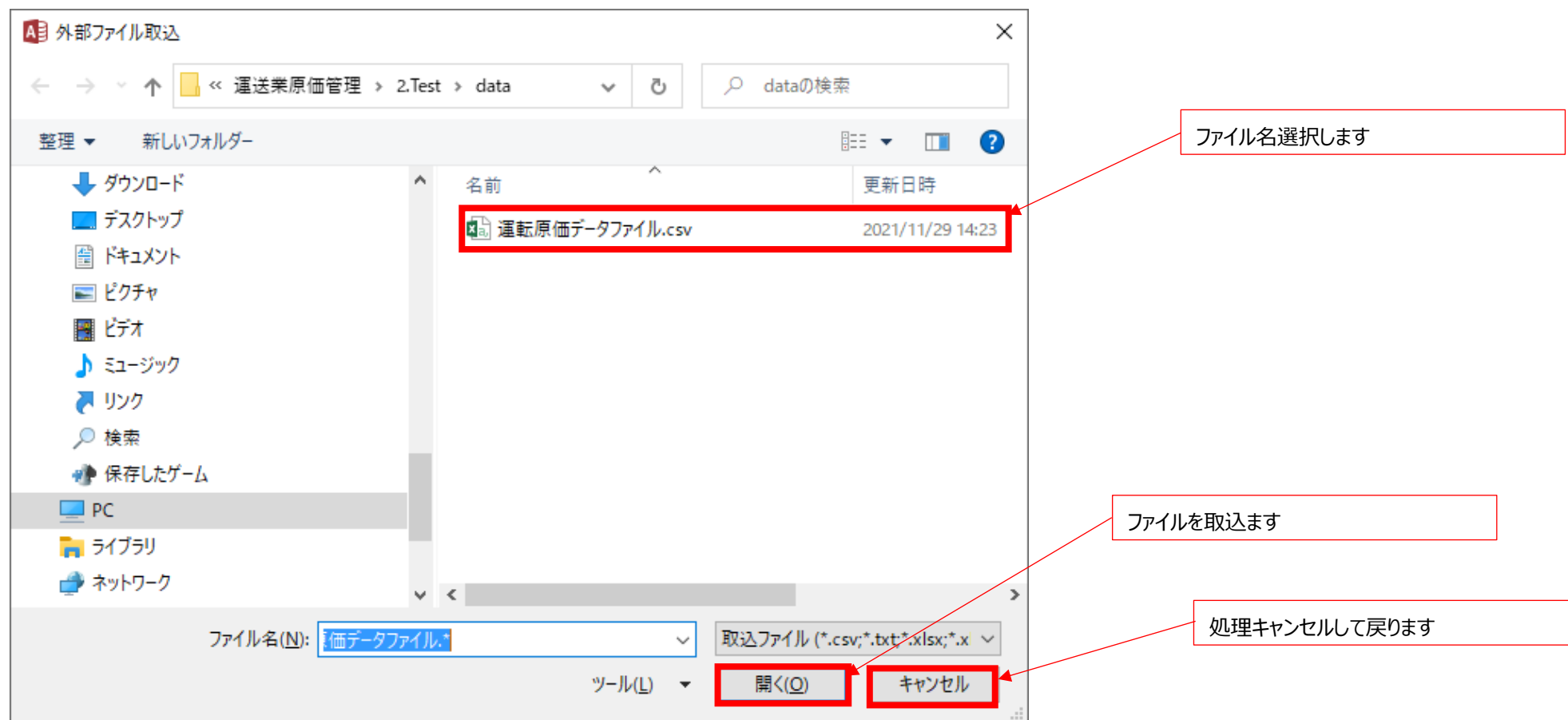
ファイル名履歴を表示します

ファイルを出力します

処理キャンセルして戻ります

3. 補足説明

<ファイル取込ダイアログ操作方法>



3. 補足説明

6. 補足説明を参照＜印刷プレビュー操作方法＞

補足説明を参照 <印刷プレビュー操作方法>

レイアウト変更しても今回限りの変更となります

帳表イメージで出力されます

呼び出し画面へ戻ります

印刷プレビュー

ファイル 印刷プレビュー

印刷 サイズ 余白 余白の表示 データのみを印刷

縦 横 列 ページ設定

ズーム 1 ページ 2 ページ その他のページ

Excel テキストファイル PDF または XPS 電子メール その他

印刷プレビューを閉じる

印刷

プリンター

プリンター名(N): EPSON PX-046A Series プロパティ(P)

状態: 準備完了

種類: EPSON PX-046A Series

場所: USB001

コメント:

印刷範囲

印刷部数

部数(C): 1

ページ指定(G) 開始(F): 終了(T):

選択したレコード(R)

ページ設定(S)... OK キャンセル

車番別原価集計リスト 2021/04/01~2021/11/30まで集計分 発行日: 2021/11/29 ページ: 1/1

走行Km	実車Km	実車%	稼働Hr	運賃	原価合計	損益
走行Km	実車Km	実車%	稼働Hr	運賃	原価合計	損益
50	45	90%	10	35,000	905,379	-870,379
000	38,333	38,000	350,999	24,666		
22	24	321	286	1,634	12,000	0
						250,000
						0
						266,080
40	35	87%	10	22,000	799,225	-777,225
000	38,333	38,000	350,999	24,666		
17	19	257	229	1,307	0	5,000
						250,000
						0
						167,253
		0%		0	375,665	-375,665
000	38,333	38,000	350,999	24,666		
0	0	0	0	0	0	0
						0
						0
						0
90	80	89%	20	57,000	2,080,269	-2,023,269
000	114,999	114,000	1,052,997	73,998		
39	43	578	515	2,941	12,000	5,000
						500,000
						0
						433,333

プレビュー画面のページ送りを行います。
ボタンの動作は <移動ボタン操作方法> と同じになります

プリンタへ出力されます

ページ: 1

注) プリンターの取扱い方法は各メーカーのマニュアルを参照して下さい

3. 補足説明

＜共通：画面データ削除操作方法＞

費目原価データ登録

費目原価データ入力			
<input type="button" value="先頭"/> <input type="button" value="前へ"/> <input type="button" value="次へ"/> <input type="button" value="最終"/> <input type="button" value="新規"/>			
計上日		費目	
		▼	
			<input type="button" value="絞り込(S)"/> <input type="button" value="解除(U)"/>

▶	1	計上日	2021/04/01	費目コード	27 ▼	任意保険料	費目額(税抜き)	650,000
摘要	○×海上火災 任意保険料(年間)							
▶	2	計上日	2021/04/01	費目コード	27 ▼	転者人件費	費目額(税抜き)	500,000
摘要	2人							
▶	3	計上日	2021/11/29	費目コード	27 ▼	任意保険料	費目額(税抜き)	0
摘要								

クリック後に色が反転したら
 キーボードの「Delete」ボタンを
 押してください。

レコード: ◀ ▶ 1 / 3 ▶▶▶
☒ フィルター処理なし

3. 補足説明

<共通：画面データ削除操作方法>

費目原価データ登録

費目原価データ入力

先頭

前へ

次へ

最終

新規

計上日	費目	曖昧摘要

絞込(S)

解除(U)

2

計上日	2021/11/05	費目コード	30	運転者人件費	費目額(税抜き)	500,000
摘要	2人分					

3

計上日	2021/11/29	費目コード			費目額(税抜き)	0
摘要						

＊

(新規)

計上日		費目コード			費目額(税抜き)	0
摘要						

確認

?

1 件の費目原価データを削除します。
これらのデータを削除してよろしいですか？

はい(Y)

いいえ(N)

閉じる(C)

レコード: 1 / 2

フィルター処理

削除が決定します。

消去された行は削除前に戻ります。

3. 補足説明

＜共通：画面データ行複写方法＞

費目原価データ登録

費目原価データ入力

先頭 前へ 次へ 最終 新規

計上日	費目	曖昧摘要	
	▼		絞込(S) 解除(U)

▶ 1

計上日	2021/04/01	費目コード	27 ▼	任意保険料	費目額(税抜き)	650,000
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">火災 任意保険料(年間)</div>						

▶ 2

計上日	2021/05/05	費目コード	30 ▼	運転者人件費	費目額(税抜き)	500,000
<div style="border: 1px solid black; height: 20px;"></div>						

▶ 3

計上日	2021/11/29	費目コード	27 ▼	任意保険料	費目額(税抜き)	0
摘要	<div style="border: 1px solid black; height: 20px;"></div>					

閉じる(C)

右クリックしてコピー (C) を選択して下さい

✂️ 切り取り(I)
📄 コピー(C)
📎 貼り付け(P)
🔍 フォームのプロパティ(E)
🔍 プロパティ(P)

3. 補足説明

<共通：画面データ行複写方法>

費目原価データ登録

×

費目原価データ入力

先頭 前へ 次へ 最終 新規

計上日	費目	曖昧摘要	絞込(S)	解除(U)

1

計上日2021/04/01 費目コード27 任意保険料 費目額(税抜き)650,000

摘要○×海上火災 任意保険料(年間)

(新規)

右クリック後に貼り付け (P) を選択して下さい

費目コード 費目額(税抜き)0

✂ 切り取り(I)

📄 コピー(C)

📄 貼り付け(P)

📄 フォームのプロパティ(E)

📄 プロパティ(P)

閉じる(C)

レコード: 2 / 2

🗑 フィルター処理なし

検索

3. 補足説明

<共通：画面データ行複写方法>

費目原価データ登録

費目原価データ入力

先頭 前へ 次へ 最終 新規

計上日	費目	曖昧摘要

絞込(S) 解除(U)

1

計上日	2021/04/01	費目コード	27	任意保険料	費目額(税抜き)	650,000
摘要	○×海上火災 任意保険料(年間)					

4

計上日	2021/04/01	費目コード	27	任意保険料	費目額(税抜き)	650,000
摘要	○×海上火災 任意保険料(年間)					

*(新規)

計上日		費目コード			費目額(税抜き)	0
摘要						

閉じる(C)

レコード: 2 / 2 フィルター処理なし 検索

前行が複写されました

4. 取込ファイルフォーマット説明

1. 運転原価データ

項目	型	備考（例）
入力日	日付	2021/11/30
車両番号	数値	
開始時刻	日付	8:00
終了時刻	日付	17:00
稼働時間	数値	
開始メーター	数値	
終了メーター	数値	
乗務KM	数値	
実車KM	数値	
運賃	数値	
通行料金	数値	
その他経費	数値	
摘要	文字	

2. 費目原価データ

項目	型	備考（例）
入力日	日付	2021/11/30
費目コード	文字	英数字半角2桁
金額	数値	
摘要	文字	

3. 費目マスタ

項目	型	備考（例）
費目コード	文字	英数字半角2桁
費目区分	数値	区分表に準拠
計上区分	数値	区分表に準拠
按分区分	数値	区分表に準拠
費目名	文字	

注）費目区分、計上区分、按分区分の区分表は『2. 各機能説明（費目マスタ登録）』を参照

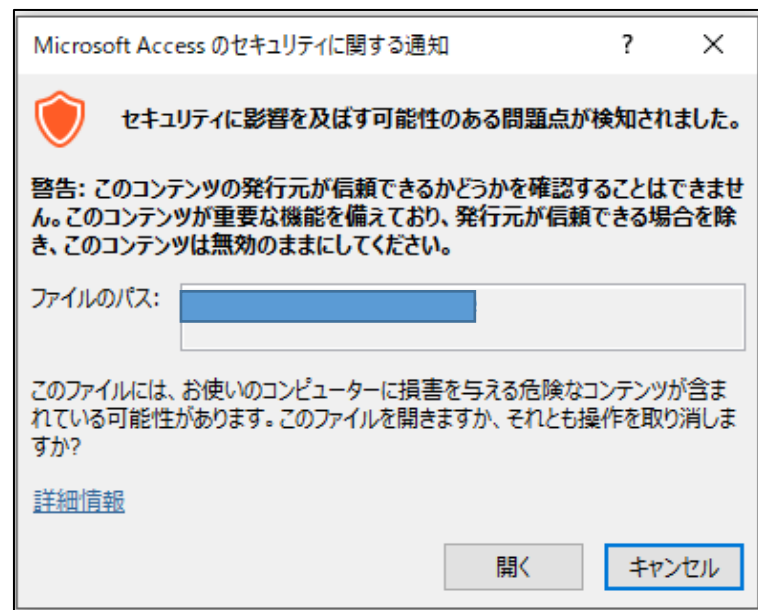
4. 車両マスタ

項目	型	備考（例）
車両番号	数値	
ナンバープレート名	文字	
トン数	数値	
購入年月	文字	2021/11
車両価格	数値	
付属備品等価格	数値	
売却予定額	数値	
償却月数	数値	
自動車取得税	数値	
自動車税	数値	
自動車重量税	数値	
自賠責保険料	数値	
自賠責支払月数	数値	
燃費	数値	
燃料単価	数値	
オイル単価	数値	
1回当オイル必要量	数値	
OIL交換距離	数値	
OIL交換工賃	数値	
尿素水単価	数値	
尿素水量 1 回容量	数値	
尿素水補給走行距離	数値	
尿素水補給1回工賃	数値	
尿素水フィルタ交換距離	数値	
尿素水フィルタ交換工賃	数値	
タイヤ1本単価	数値	
タイヤ必要本数	数値	
タイヤ交換距離	数値	
タイヤ交換 1 回工賃	数値	
車検整備費	数値	
車検有効月数	数値	
修理費年間額	数値	
修理費年間走行距離	数値	

5. 「セキュリティーに関する通知」の対処（アクセス製品版）

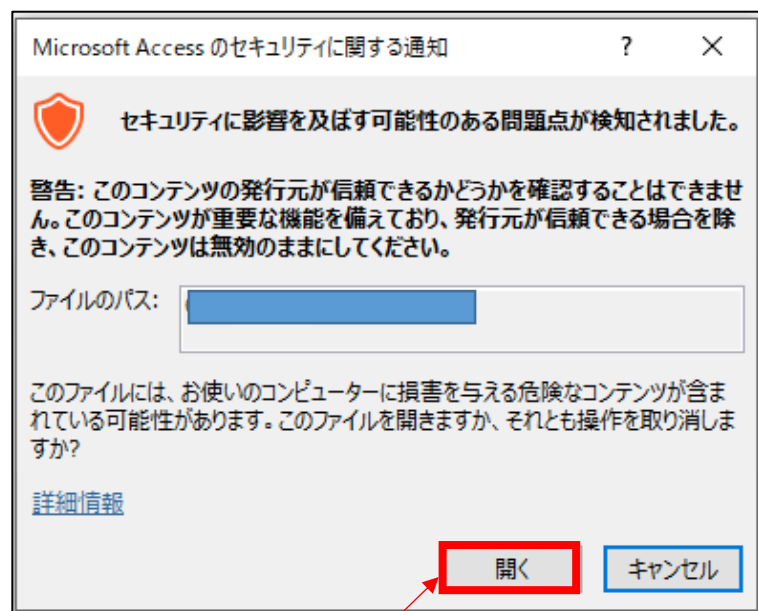
1. Access製品版（Access2013対応）

Accessファイルを起動した時、以下のメッセージが表示れるのは、悪意あるプログラムが含まれている時の警告メッセージが表示される要にAccessは基本的に作れていますが、セキュリティー対策をしているPCでこのメッセージが表示されるの煩わしい場合は解除することが出来ます。



5. 「セキュリティーに関する通知」の対処（アクセス製品版）

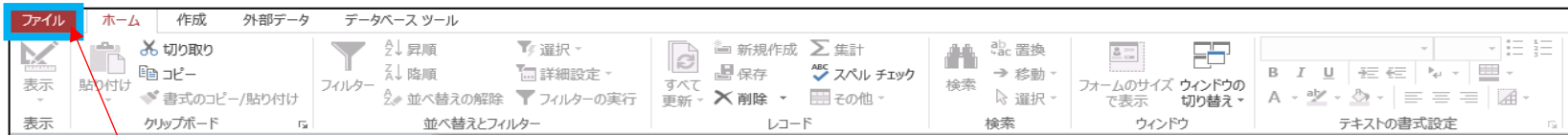
「在庫.accde」を起動後に以下メッセージが表示されます。



Shift ↑ キーを押しながらクリックして下さい。

5. 「セキュリティに関する通知」の対処（アクセス製品版）

①



クリックして下さい。

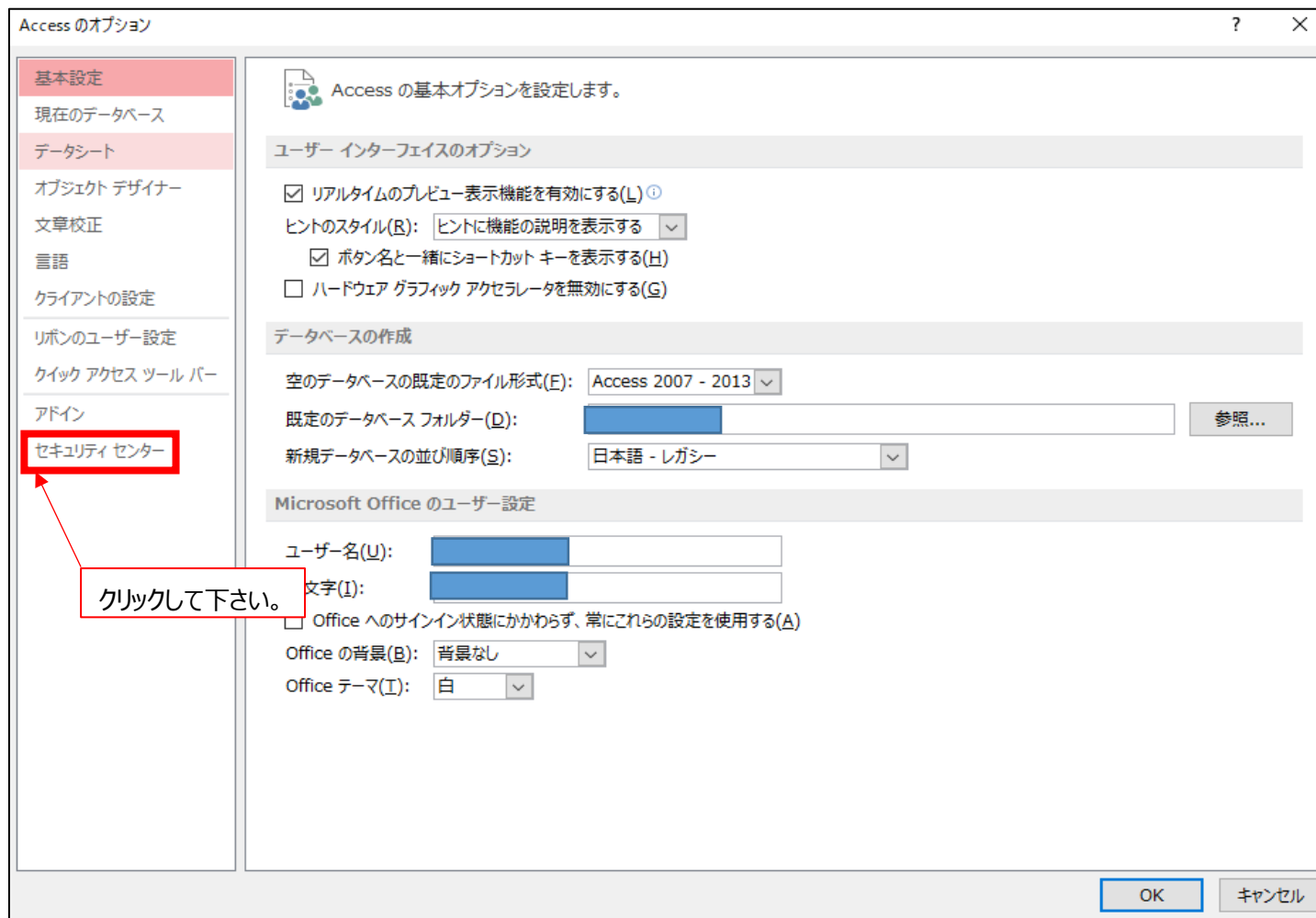
②



クリックして下さい。

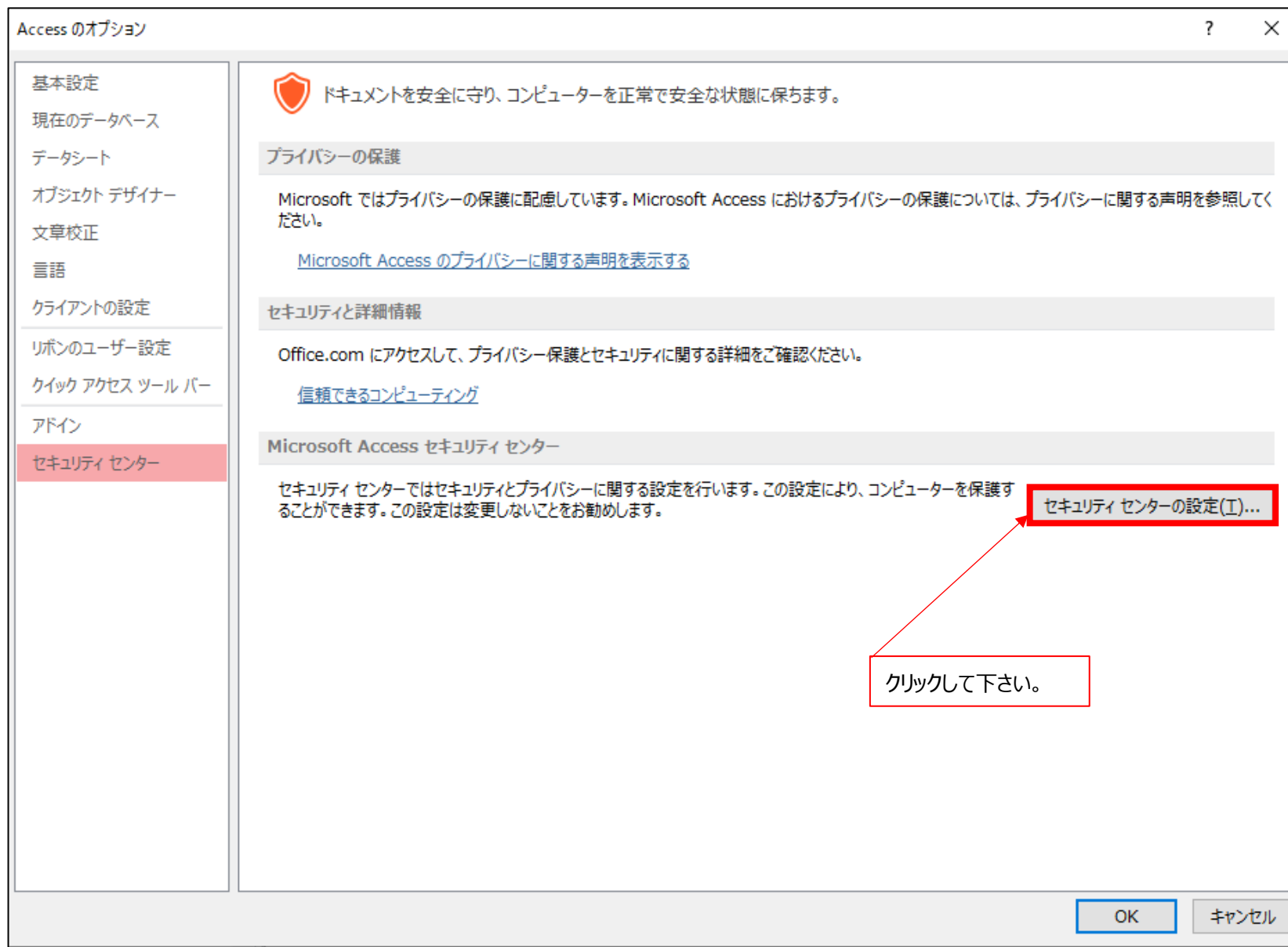
5. 「セキュリティに関する通知」の対処（アクセス製品版）

③



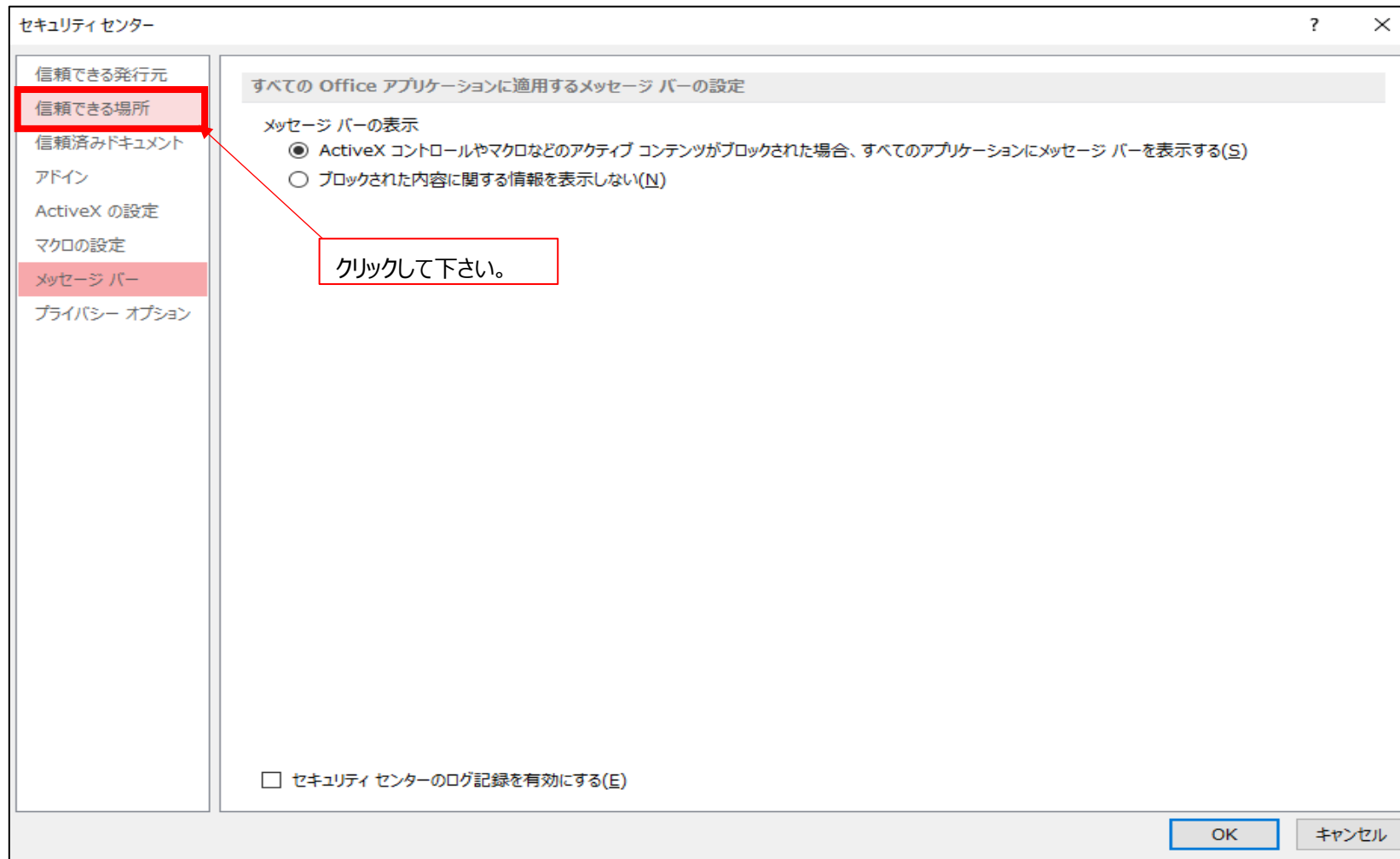
5. 「セキュリティに関する通知」の対処（アクセス製品版）

④



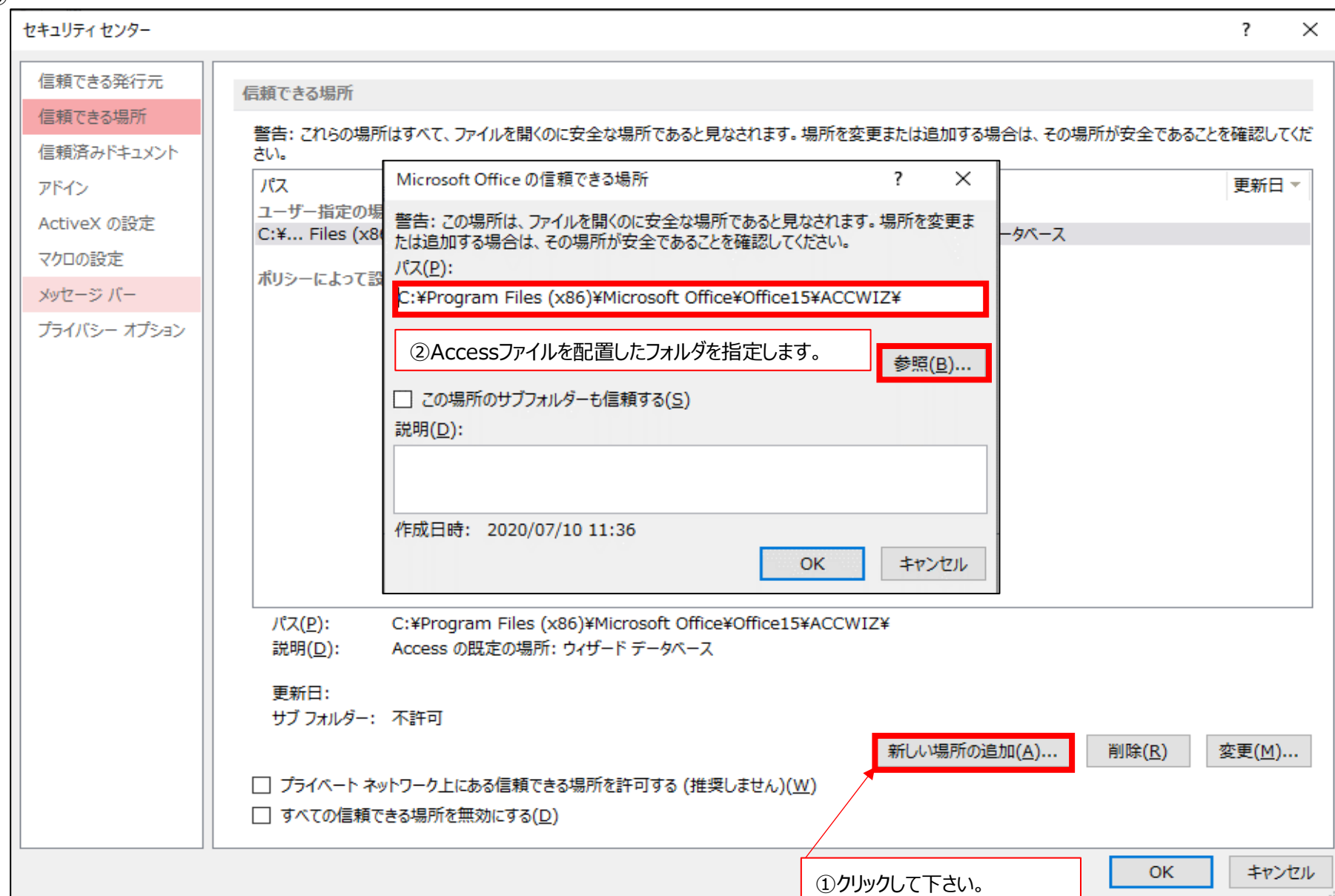
5. 「セキュリティに関する通知」の対処（アクセス製品版）

⑤



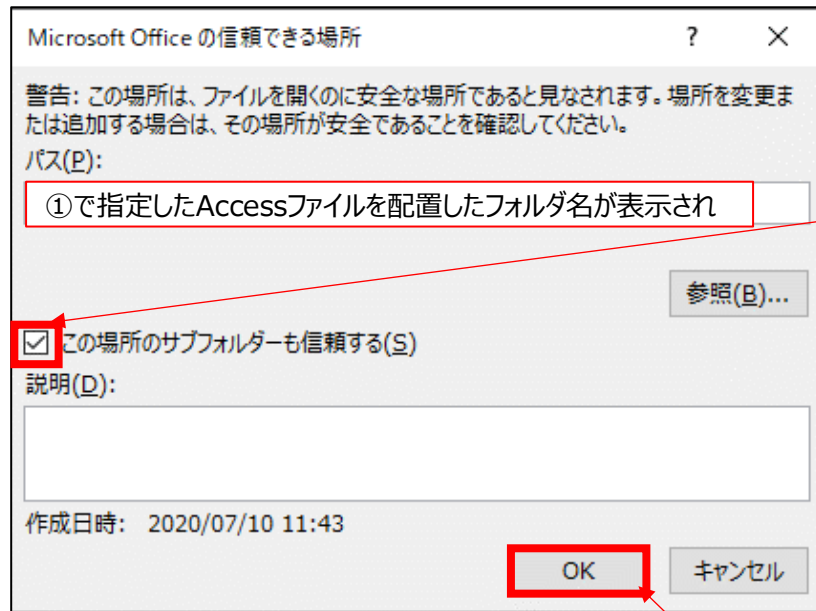
5.「セキュリティーに関する通知」の対処（アクセス製品版）

⑥



5. 「セキュリティーに関する通知」の対処（アクセス製品版）

⑦

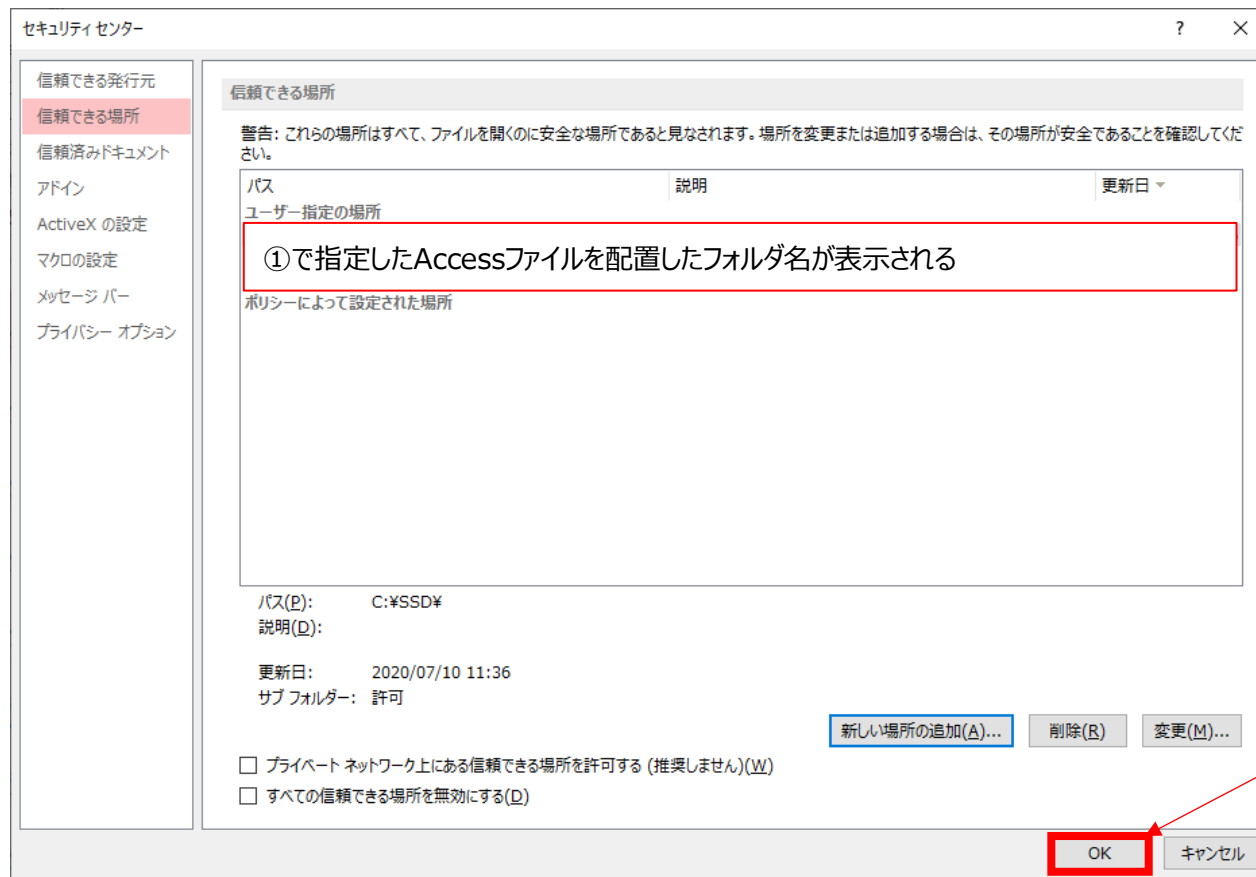


Accessを使うサブフォルダーがある場合はチェックして下さい。

クリックして下さい

5. 「セキュリティーに関する通知」の対処（アクセス製品版）

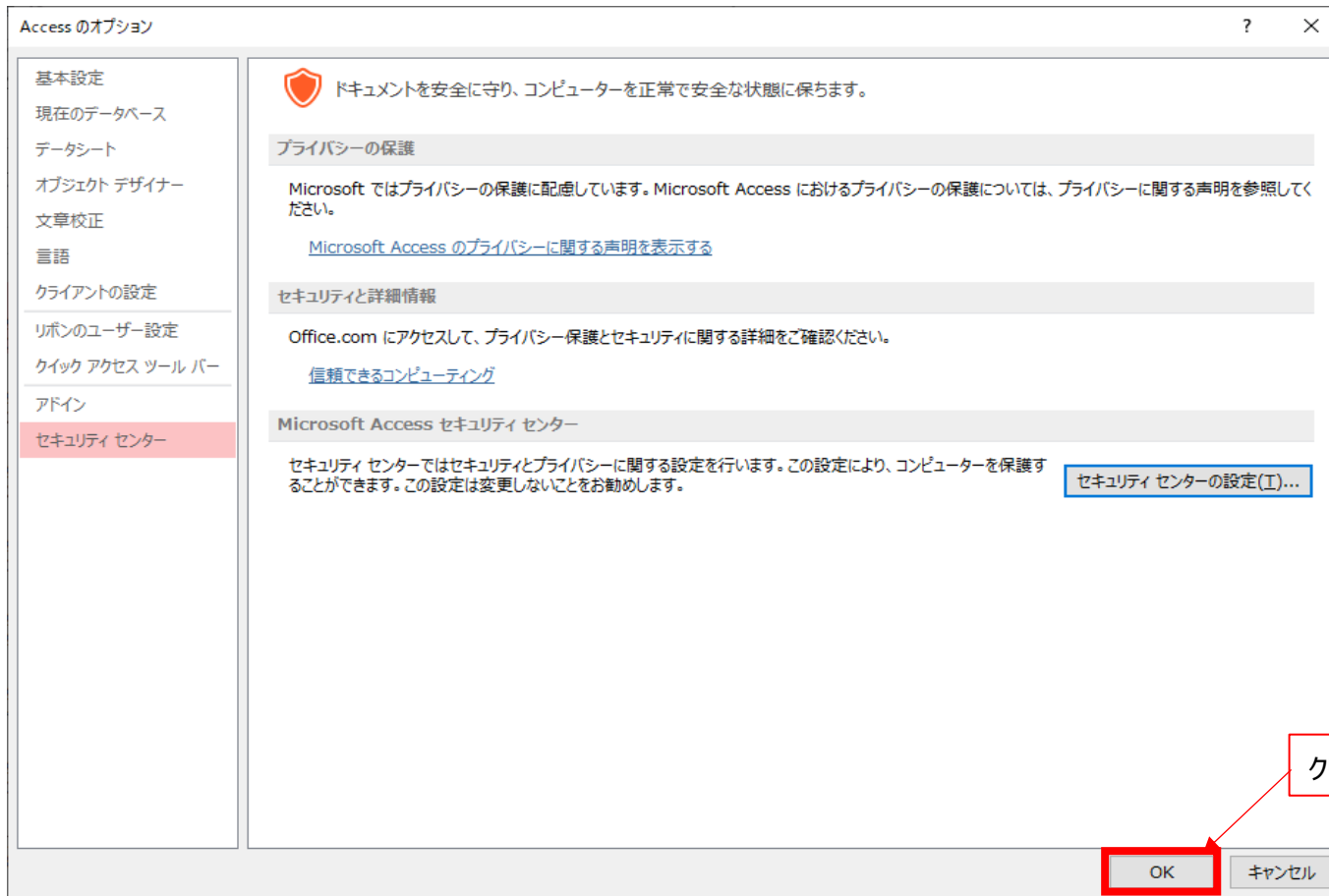
⑧



クリックして下さい

5. 「セキュリティに関する通知」の対処（アクセス製品版）

⑨



クリックして下さい

5. 「セキュリティーに関する通知」の対処（アクセス製品版）

- ⑩ ①の画面に戻ったら画面右上の×ボタンで終了して下さい



クリックして下さい

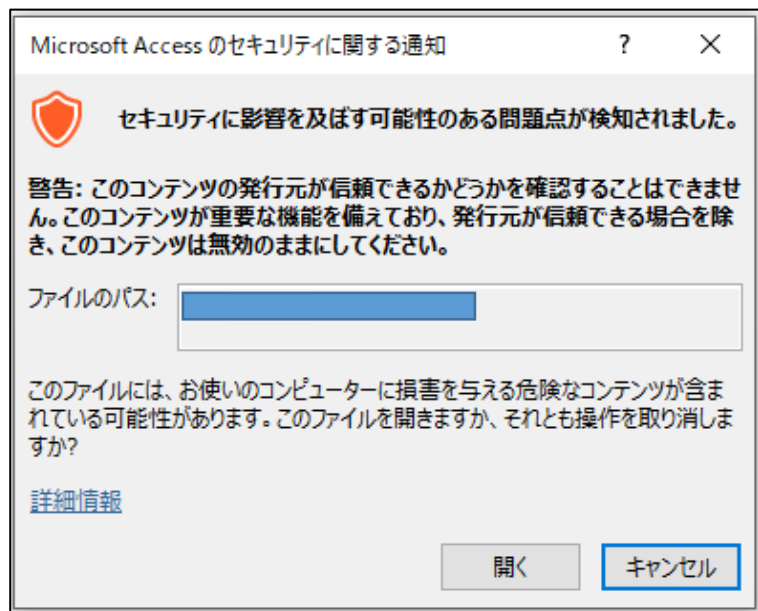
追加した新しく信頼できるフォルダに配置したAccessファイルを起動して以下画面が表示されれば設定完了です。



5. 「セキュリティーに関する通知」の対処（ランタイム版）

2. Runtime版（Access2013対応）

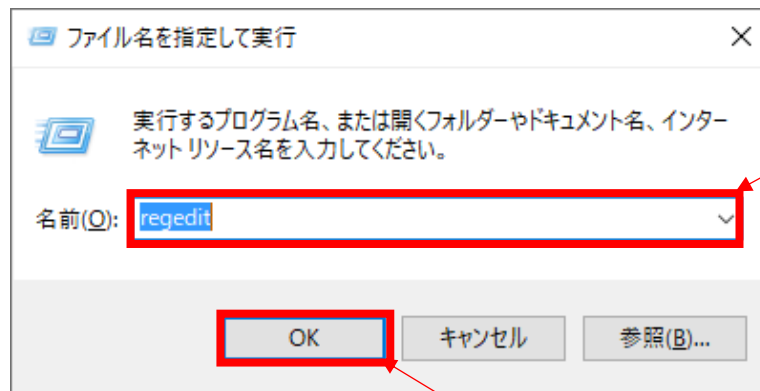
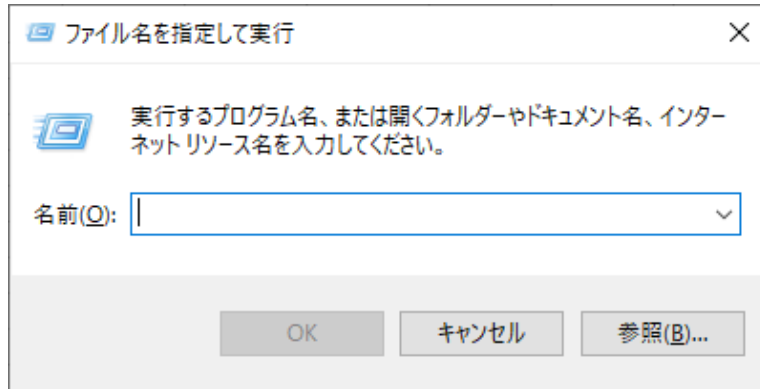
Accessファイルを起動した時、以下のメッセージが表示るのは、悪意あるプログラムが含まれている時の警告メッセージが表示される要にAccessは基本的に作れていますが、セキュリティー対策をしているPCでこのメッセージが表示されるの煩わしい場合は解除することが出来ます。



注) アクセス製品版で以下対応を行うと、同じように「セキュリティーに関する通知」メッセージ表示は発生しません。

5. 「セキュリティーに関する通知」の対処（ランタイム版）

- ① キーボードより「Windows」キーと「R」キーを同時に押しま?注）「Windows」キーはキーボード左下



regedit

クリックして下さい

5. 「セキュリティに関する通知」の対処（ランタイム版）

- ② 赤枠のフォルダーへ進めて下さい。（クリック若しくはダブルクリック）



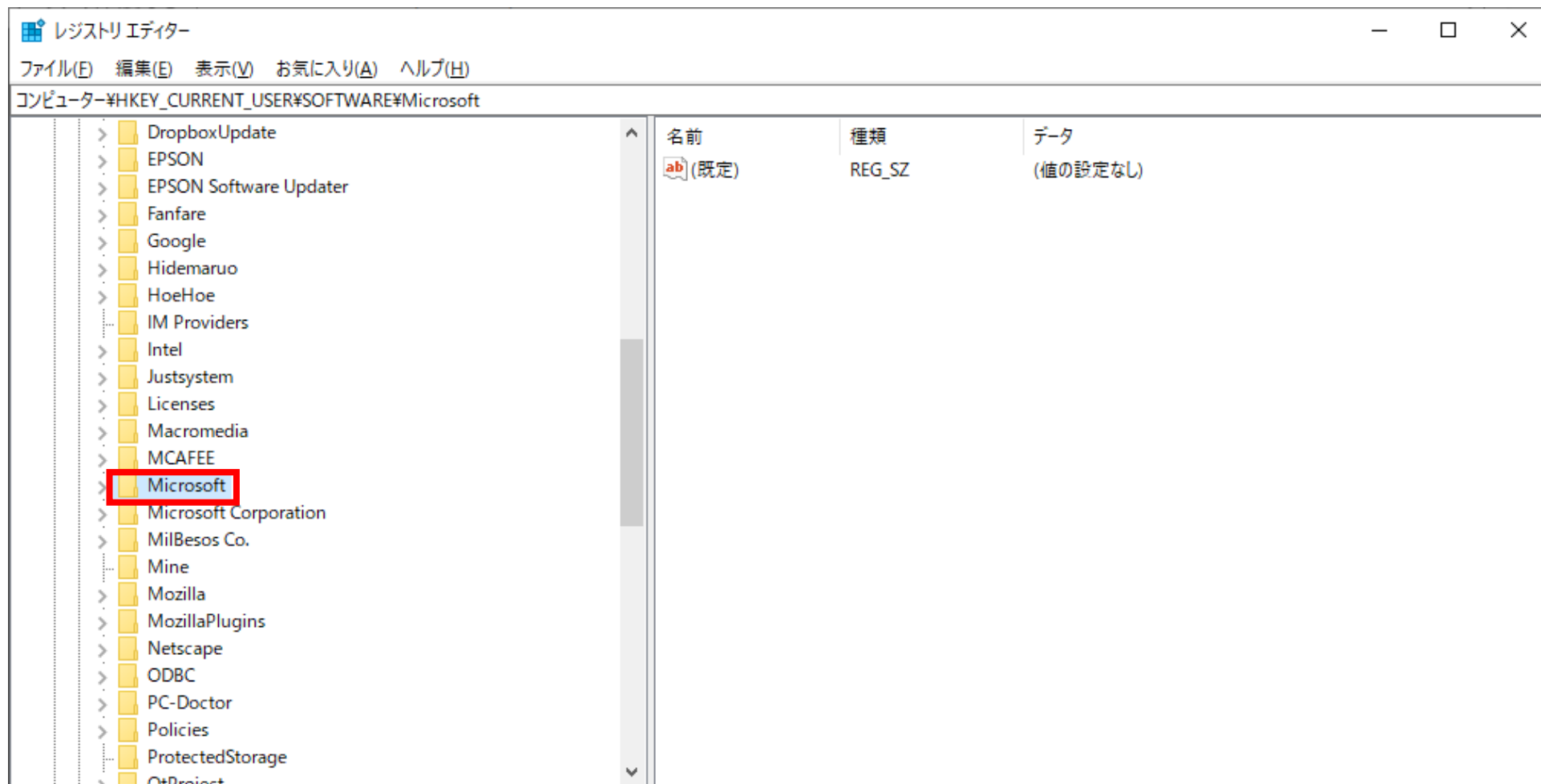
5. 「セキュリティに関する通知」の対処 (ランタイム版)

- ③ 赤枠のフォルダーへ進めて下さい。(クリック若しくはダブルクリック)



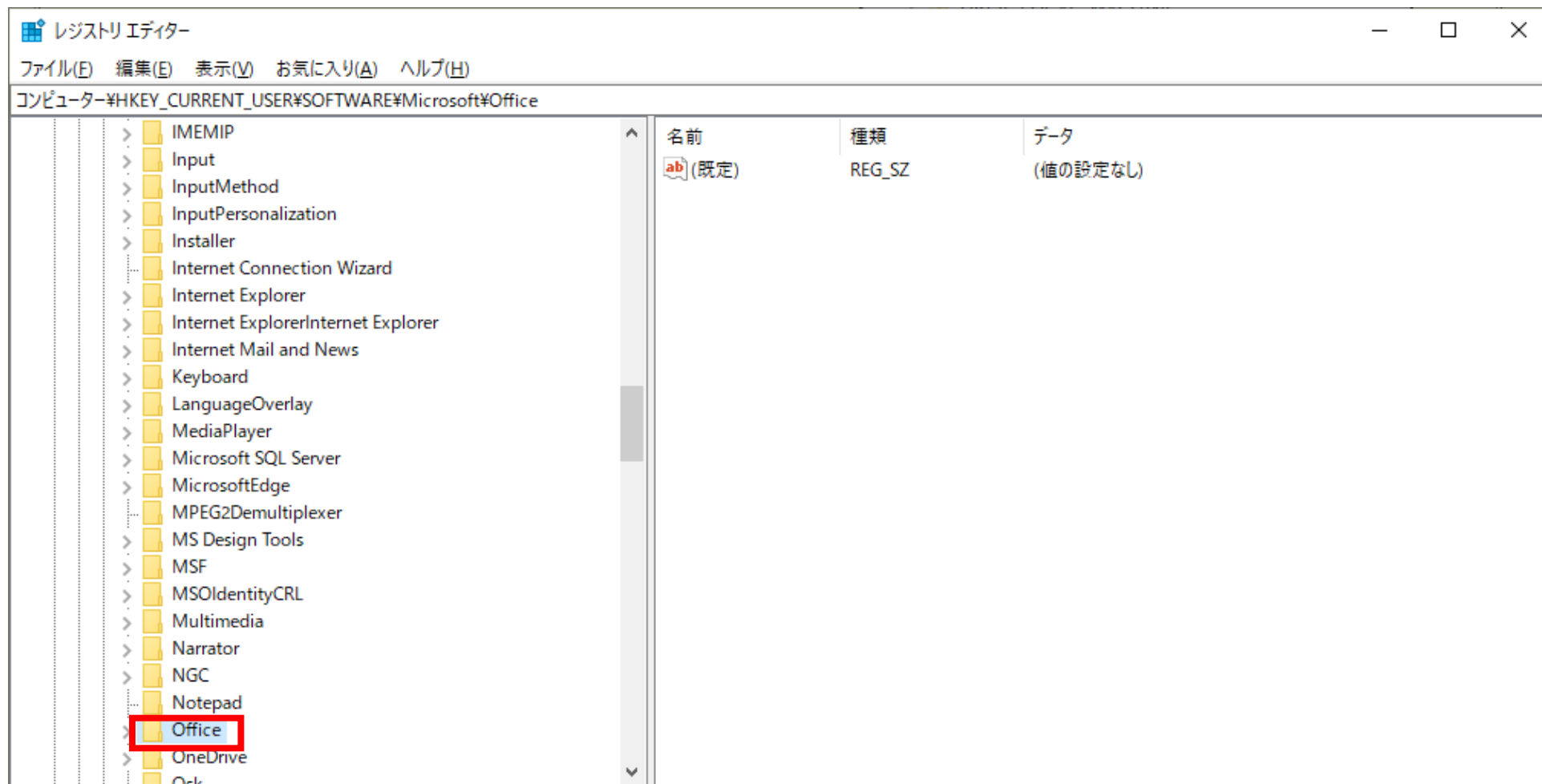
5. 「セキュリティーに関する通知」の対処（ランタイム版）

- ④ 赤枠のフォルダーへ進めて下さい。（クリック若しくはダブルクリック）



5.「セキュリティに関する通知」の対処（ランタイム版）

- ⑤ 赤枠のフォルダーへ進めて下さい。（クリック若しくはダブルクリック）



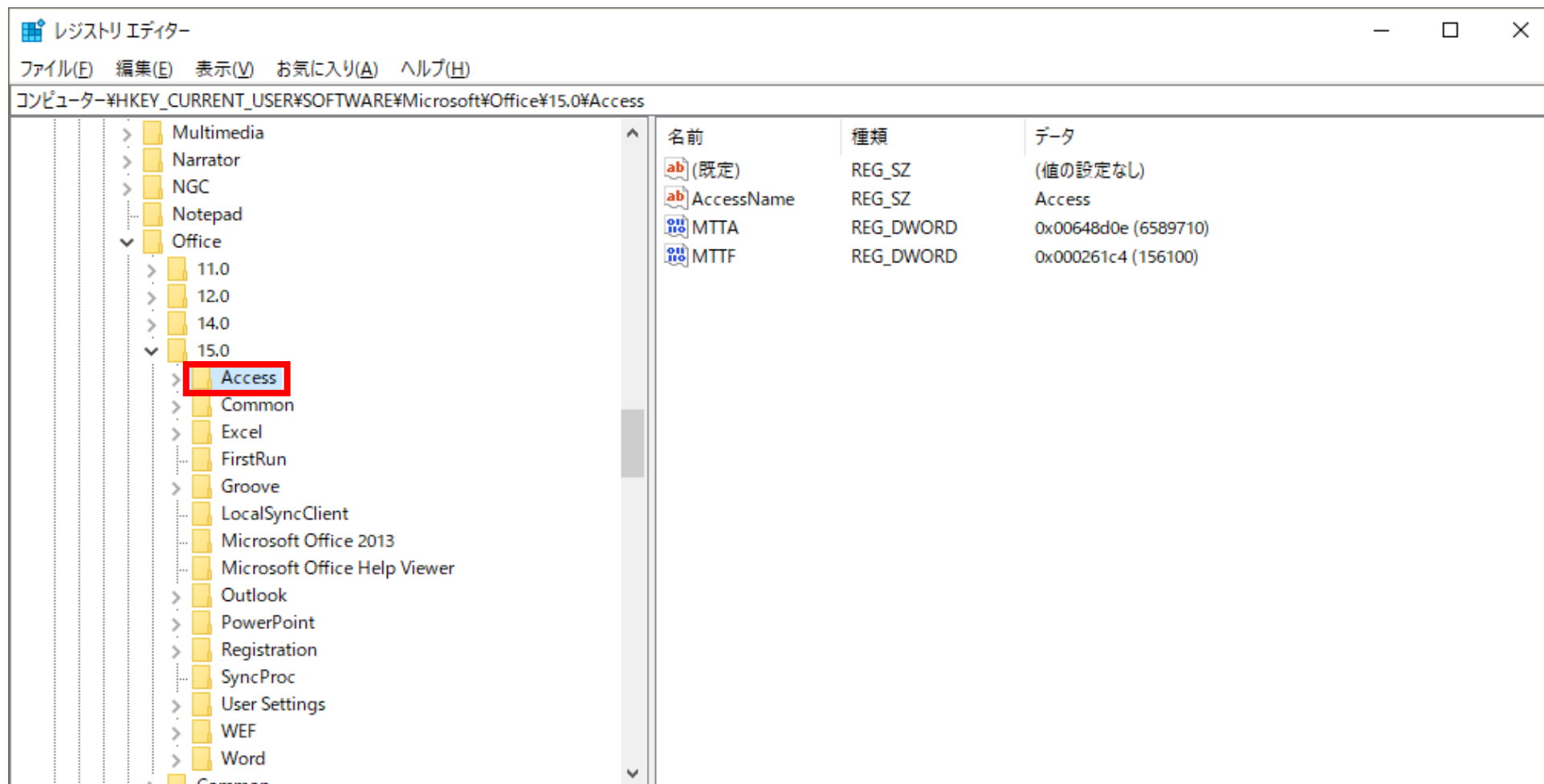
5.「セキュリティーに関する通知」の対処（ランタイム版）

- ⑥ 赤枠のフォルダーへ進めて下さい。（クリック若しくはダブルクリック）



5. 「セキュリティーに関する通知」の対処 (ランタイム版)

- ⑦ 赤枠のフォルダーへ進めて下さい。(クリック若しくはダブルクリック)



5.「セキュリティーに関する通知」の対処（ランタイム版）

⑧

レジストリ エディター

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ヘルプ(H)

コンピューター\HKEY_CURRENT_USER\SOFTWARE\Microsoft\Office\15.0\Access\Security

名前	種類	データ
(既定)	REG_SZ	(値の設定なし)
VBAWarnings	REG_DWORD	0x00000002 (2)

このVBAWarningsの値を2から1へ変えます。
値の内訳
0:初期作成時の値
1:セキュリティー注意無
2:セキュリティー注意有

5. 「セキュリティーに関する通知」の対処 (ランタイム版)

⑨

レジストリ エディター

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ヘルプ(H)

コンピューター\HKEY_CURRENT_USER\SOFTWARE\Microsoft\Office\15.0\Access\Security

名前	種類	データ
(既定)	REG_SZ	(値の設定なし)
VBAWarnings	REG_DWORD	0002 (2)

修正(M)...
ハイナリデータの修正(B)...
削除(D)
名前の変更(R)

右クリックして、修正(M)を選択して下さい

DWORD (32 ビット) 値の編集

値の名前(N): VBAWarnings

値のデータ(V): 2

表記
☒ 16 進数(H)
☐ 10 進数(D)

OK キャンセル

DWORD (32 ビット) 値の編集

値の名前(N): VBAWarnings

値のデータ(V): 1

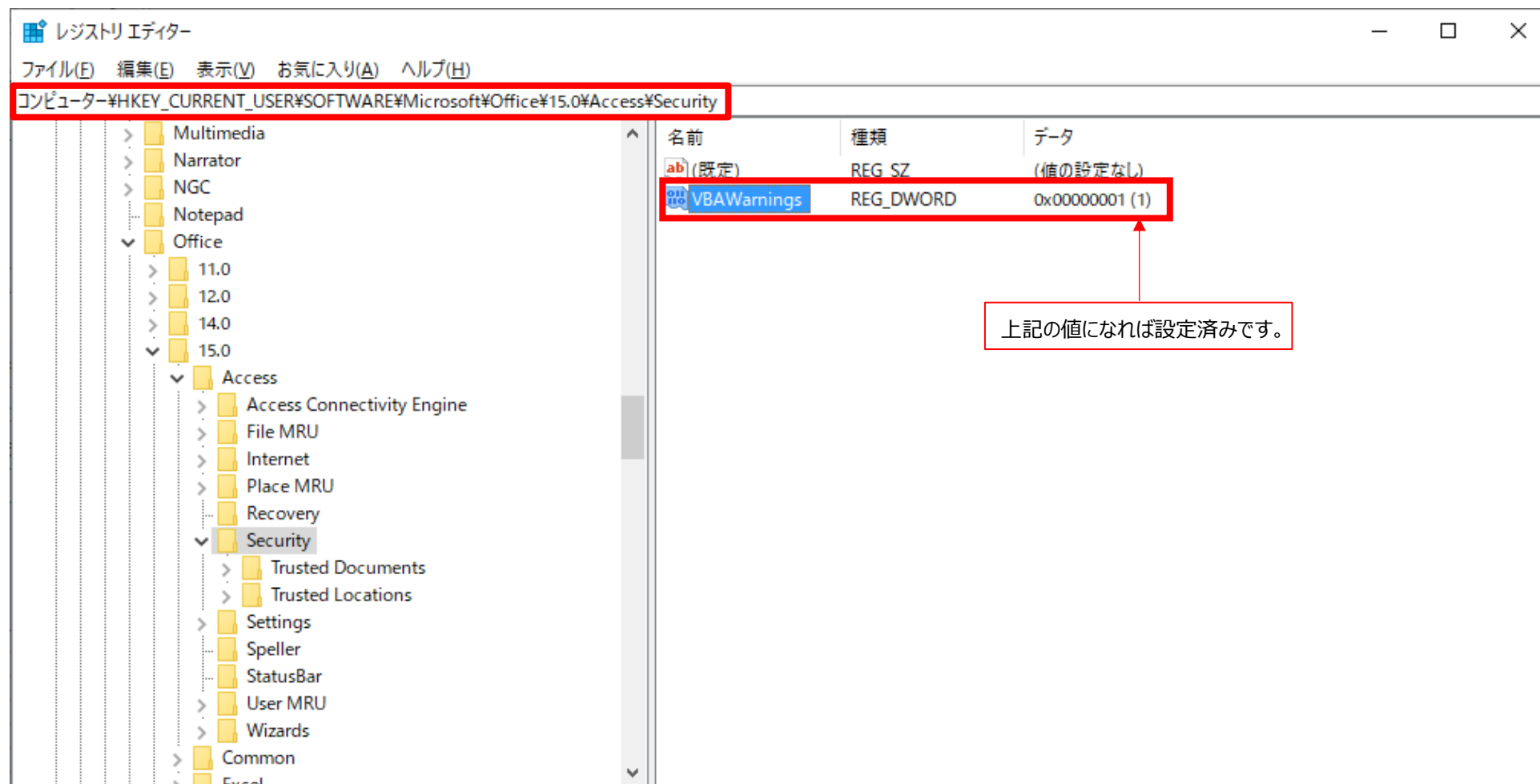
表記
☒ 16 進数(H)
☐ 10 進数(D)

OK キャンセル

クリックして下さい。

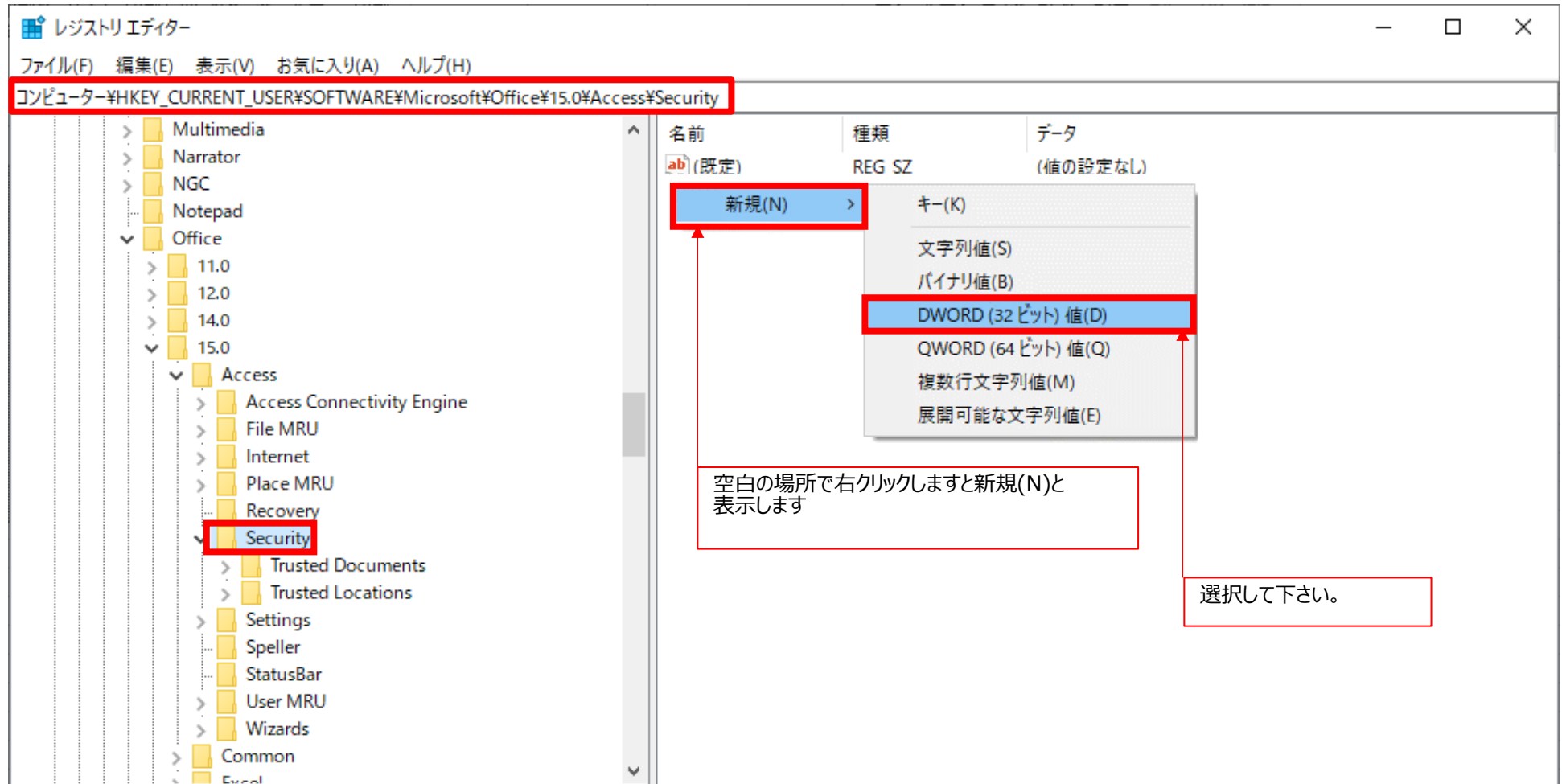
5. 「セキュリティーに関する通知」の対処 (ランタイム版)

⑩



5. 「セキュリティーに関する通知」の対処 (ランタイム版)

- ⑪ **VBAWarningsが見渡らない時の処理になります。**
注) ⑩まで完了していれば⑪、⑫、⑬の対応は対象外となります。



5. 「セキュリティーに関する通知」の対処 (ランタイム版)

⑫

レジストリ エディター
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ヘルプ(H)
コンピューター\HKEY_CURRENT_USER\SOFTWARE\Microsoft\Office\15.0\Access\Security

Multimedia
Narrator
NGC
Notepad
Office
11.0
12.0

名前	種類	データ
(既定)	REG_SZ	(値の設定なし)
新しい値 #1	REG_DWORD	0x00000000 (0)

VBAWarningsと名前を変更します。

レジストリ エディター
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ヘルプ(H)
コンピューター\HKEY_CURRENT_USER\SOFTWARE\Microsoft\Office\15.0\Access\Security

Multimedia
Narrator
NGC
Notepad
Office
11.0
12.0

名前	種類	データ
(既定)	REG_SZ	(値の設定なし)
VBAWarnings	REG_DWORD	0x00000000 (0)

注) VBAWarningsは半角で入力して下さい。「VBAW」は半角大文字になります。 誤 : vbawarnings 正 : VBAWarnings

5. 「セキュリティーに関する通知」の対処 (ランタイム版)

⑬

レジストリ エディター

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ヘルプ(H)

コンピュータ\HKEY_CURRENT_USER\SOFTWARE\Microsoft\Office\15.0\Access\Security

名前	種類	データ
(既定)	REG_SZ	(値の設定なし)
VBAWarnings	REG_DWORD	0 (0)

修正(M)...

右クリックして選択して下さい

DWORD (32 ビット) 値の編集

値の名前(N): VBAWarnings

値のデータ(V): 0

表記

☒ 16 進数(H)

☐ 10 進数(D)

OK キャンセル

DWORD (32 ビット) 値の編集

値の名前(N): VBAWarnings

値のデータ(V): 1

表記

☒ 16 進数(H)

☐ 10 進数(D)

OK キャンセル

クリックして下さい。

5. 「セキュリティーに関する通知」の対処 (ランタイム版)

